

めあて

意見と具体例との関係に注意して、意見文にまとめよう。

1 意見文にまとめよう。



- ① 『()』とのかかわり方』という題名をつけましょう。
- ② メディアの特ちょうについて書きましょう。
- ③ 内容の「黒い部分」と「白い部分」に当てはまる具体例を書きましょう。
- ④ 自分が取り上げたメディアについて具体例から言えること、あるいは今後のメディアとのかかわり方について自分の考えを書きましょう。
- ⑤ 文末表現を工夫しましょう。「〜ないでしようか。」「〜しましよう。」「〜など

「広告とのかかわり方」

みなさんは、スーパーマーケットの広告がどのようなものか知っていますか。広告は、お店が特売日やタイムサービスなどを設定して、商品を安く売るといった情報をお客さんに知らせるためのものです。

わたしたちは、広告を見ることで、その店の商品の情報がすぐに分かります。それどころか、安いねだんを強調している文字や新せんでおいしそうな写真などを見ると、すぐに買いたいと思っています。

しかし、広告にはよく見るともつと重要なことがたくさん書かれています。例えば、はん売数のせいげんが書かれていたり、「お一人様一個まで」などのただし書きがされていたりします。また、お肉などは「百グラム当たり」という文字も見られます。これらの言葉は、広告のすみに小さく書かれていることがほとんどです。そのほか、写真を見て買いに行っただけ、実物とは大きくちがったということもあります。

このように、わたしたちは広告を見るとときに、大きく書かれた文字やきれいな写真ばかりに目が行きがちです。しかし、今後は、「〇グラム当たり」や数量の表示など細かい部分まで見てかかわっていく必要があるのではないでしようか。

☆ 今日の学習をふりかえりましょう。 ◎よくできた ○だいたいできた △もう少し

・事実と意見を区別して意見文にまとめることができましたか。

◎ ○ △